

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

1 目指す姿と数値目標

企業理念

価値創造企業。人と事業の創造を通じて、関連するすべての方々に最大限の付加価値を創造。

2 中長期の経営戦略

1. 主力業界のマルチ化

パチンコホール業界からスポーツマーケット・大型商業施設へ転換。代理店拡大・Web流入増加・製品ラインナップ増強・2021年11月プロテラス吸収分割による直販強化。

3. トータルソリューション提供

ハードウェア・コンテンツ拡充・メンテナンスサービスで顧客の実現目標を最重要視。幅広いコンテンツ提供が競争優位性。

2. デジタルプラットフォーム展開

映像配信サービス「DiSi cloud」を軸に、AIサイネージソリューション等と連携した「MiRAi PORT」を積極的に展開。

4. ソフト面の差別化

MiRAi PORTへのAI技術活用・SNS等各種媒体や他機器との連動による機能拡充。業界No.1を目指す。

3 対処すべき課題

① 競争激化への対応

- ・業界プレイヤー増加に対し、トータルソリューションで差別化
- ・顧客の実現目標を最重要視した施策推進

② 事業領域の拡大

- ・AI技術の活用や機能拡充でNo.1地位確立
- ・SNS等各種媒体との連動強化

③ 安定収益基盤構築

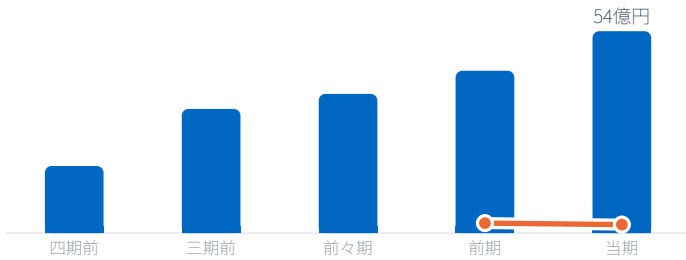
- ・長期契約獲得と顧客との継続的つながり確保
- ・サブスクリプション型の映像配信サービス「DiSi cloud」軸足

面接で使えるポイント

- ・デジタルサイネージ業界No.1を掲げ、AI技術やMiRAi PORTで差別化する戦略
- ・1989年設立から映像表示機のハード・ソフト一体化で事業展開する創業経営方針
- ・2021年11月プロテラス吸収分割で大口顧客直販を強化し主力業界をマルチ化

証券コード 7836

業績の推移（売上＝棒／営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

要するに
LED表示機を中心事業とするファブレスメーカー

主力事業・セグメント

- ・ DigitalSignageRe 95.2%
- ・ ValueCreating 4.8%

強み・特徴（公開データから）

- ・ 将来性評価は晴れ

※要約はAI生成のため誤りを含む可能性があります

暗記する数字3つ

連結売上高
54億円営業利益率
4.2%財務健康度
58点 / 100点

将来性 晴れ / 就活偏差値 50.8（当サイト算出の参考指標）

平均年収
694万円

その他製品内 29位/105社

平均年齢
40.59歳

その他製品内 80位/105社

平均勤続
6.21年

その他製品内 97位/105社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース十一言

参考: 空港広告を次のステージへ ～4KLEDビジョンで広告価値を最

